

# 神奈川県微生物検査情報

<http://www.eiken.pref.kanagawa.jp/>

神奈川県衛生研究所

## 第 306 号

平成 30 年 6 月 18 日発行  
病原体検出は平成 30 年 4 月分

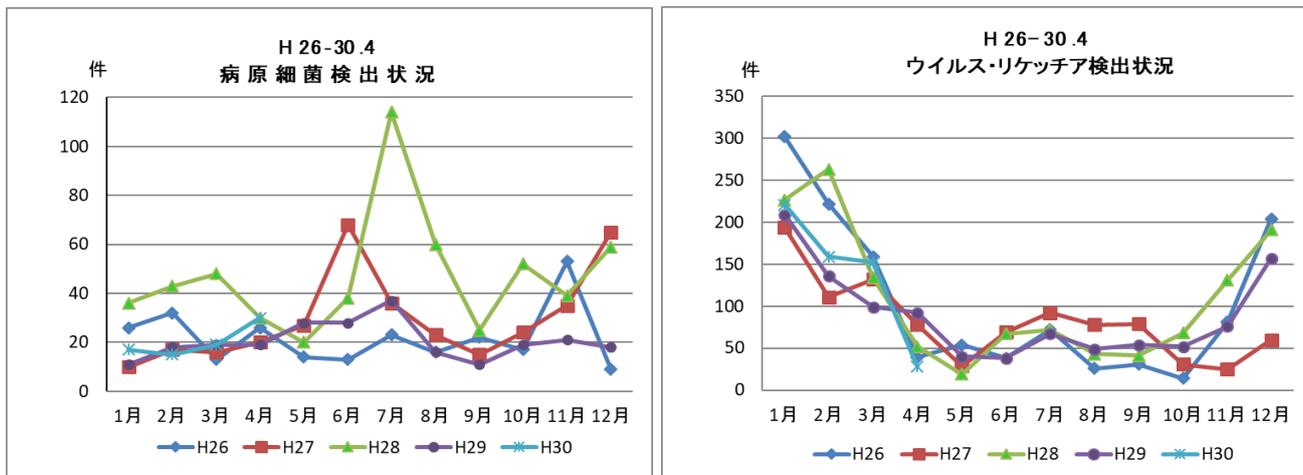
表 1 病原体検出状況(保健所等別)－平成 30 年 4 月

	感染症および食中毒に伴う行政検査並びに依頼検査										病原体定点				合 計			
	平塚保健福祉事務所	秦野センター 平塚保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所 三崎センター	小田原保健福祉事務所	足柄上センター 小田原保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所 大和センター	横須賀市保健所	藤沢市保健所	茅ヶ崎市保健所	計	小児科	インフルエンザ		眼科	基幹	その他の医療機関
病原細菌	腸管出血性大腸菌(EHEC)	1										1						1
	毒素原性大腸菌(ETEC)							2 (2)				2 (2)						2 (2)
	腸管病原性大腸菌(EPEC)							3				3						3
	腸管凝集性大腸菌(EAggEC)							1 (1)				1 (1)						1 (1)
	サルモネラ O4群							1	1			2						2
	カンピロバクター ジェジュニ							5	4	1		10						10
	黄色ブドウ球菌							2	1			3						3
	A群溶血レンサ球菌										4	4	4					8
計	1							14 (3)	6	5	26 (3)	4					30 (3)	
ウイルス・リケッチア	インフルエンザ AH3									3	3	8	2					13
	インフルエンザ B											1	1					2
	エンテロ A71											1						1
	パレコ(型未決定)											1						1
	アデノ 2											1						1
	アデノ 3											1						1
	ヒトヘルペス 6								2		2							2
	ノロ			4						2		6						6
	サボ												1					1
計			4						4	3	11	14	3				28	
合計	1		4					14 (3)	10	8	37 (3)	18	3				58 (3)	

海外渡航者数は(内数)として記載

<検出状況>

4月の病原体検出数は合計58件、細菌は30件、ウイルス・リケッチアは28件であった。



- 病原体定点等の医療機関からの検査では、小児科定点から細菌が4件、ウイルスが14件、インフルエンザ定点からウイルスが3件検出された。
- 保健所管内別の病原体検出状況は表1のとおりである。

表2 病原細菌検出状況(臨床診断別)—平成 30 年 4 月

	感 染 症														（食 有 症 中 苦 情 含 む ） 様 査	（依 保 菌 類 者 検 査 ） 査	合 計
	コ レ ラ	細 菌 性 赤 痢	腸 チ フ ス	バ ラ チ フ ス	腸 管 出 血 性 大 腸 菌 感 染 症	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	マ イ コ ブ ラ ズ マ 肺 炎	百 日 咳	細 菌 性 髄 膜 炎	菌 血 症	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	レ ジ オ ネ ラ 症	淋 菌 感 染 症			
検査検体数				1	7	9	1	1				2		1	36	1613	1671
腸管出血性大腸菌(EHEC)					1												1
毒素原性大腸菌(ETEC)														2 (2)			2 (2)
腸管病原性大腸菌 (EPEC)															3		3
腸管凝集性大腸菌(EA <sub>gg</sub> EC)														1 (1)			1 (1)
サルモネラ O4群															1	1	2
カンピロバクター ジェジュニ															10		10
黄色ブドウ球菌															3		3
A群溶血レンサ球菌						8											8
計				1	8									3 (3)	17	130 (3)	

海外渡航者数は(内数)として記載

- 腸管出血性大腸菌感染症届出関連に伴う検査で、7 検体中 1 検体から腸管出血性大腸菌 O157(VT2)が検出された。
- A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者 9 検体中 8 検体から、A 群溶血レンサ球菌が検出された。血清型は、T1 が 2 検体、T4 が 3 検体、T9 が 1 検体、T25 が 1 検体、TB3264 が 1 検体であった。
- その他の感染症 1 例について検査したところ、毒素原性大腸菌(ETEC)O6(ST1b・LT)HNM および O6 (ST1b・LT)H1、腸管凝集性大腸菌(EA<sub>gg</sub>EC)が同時検出された。患者にはペルーへの海外渡航歴があった。
- 食中毒様事例(有症苦情含む)では、36 検体中 17 検体から食中毒菌が検出された。その内訳は、腸管病原性大腸菌(EPEC)O157:HUT が 1 検体、腸管病原性大腸菌(EPEC)O157:HUT とカンピロバクター ジェジュニの同時検出が 2 検体、サルモネラ O4 群が 1 検体、カンピロバクター ジェジュニが 6 検体、カンピロバクター ジェジュニと黄色ブドウ球菌の同時検出が 2 検体、黄色ブドウ球菌が 1 検体であった。
- 依頼検査では、1613 検体中 1 検体からサルモネラ O4 群が検出された。

表3 病原細菌検出状況(月別)—平成29年4月～平成30年4月

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成29年累計	1月	2月	3月	4月	平成30年累計
腸管出血性大腸菌(EHEC)			10	18	4	2	3	1		38				1	1
毒素原性大腸菌(ETEC)					1				1	2				2 (2)	2 (2)
腸管病原性大腸菌(EPEC)				1						3				3	3
腸管凝集性大腸菌(EA <sub>g</sub> EC)									1	1				1 (1)	1 (1)
その他の大腸菌 ※			1		1		1	1		4		1			1
チフス菌									1	1					
サルモネラ O4群									1	1	1	2	1	2	6
サルモネラ O7群						3				4			1		1
サルモネラ O9群									1	1	1	1			2
エロモナス ハイドロフィラ						1				1					
エロモナス ソブリア					1					1					
カンピロバクター ジェジュニ	1	1	1	2	1	2		1	1	14	5	2		10	17
カンピロバクター コリ									2	2			1		1
黄色ブドウ球菌	2								1	3	1	2		3	6
ウエルシュ菌						1			1	2					
赤痢菌 ( <i>S.sonnei</i> )				1				1		2					
A群溶血レンサ球菌	13	19	14	11	3	2	7	18	8	129	8	7	13	8	36
百日咳菌					1					1					
淋菌				1	1			1		3					
クラミジア トラコマティス	2	1					2			8	1		2		3
マイコプラズマ ニューモニエ		6	2	3	2		2			18					
レジオネラ属菌					1					1					
レジオネラ ニューモフィラ	1	1					2			5			1		1
合計	19	28	28	37	16	11	19	21	18	245	17	15	19	30 (3)	81 (3)

海外渡航者数は(内数)として記載



表4 ウイルス・リケッチア検出状況(臨床診断別)—平成 30 年 4 月

	感 染 症														食 中 (有 症 苦 情 含 毒 む 様 計)	合 計		
	ウ エ ス ト ナ イ ル 熱	つ つ が 虫 病	デ ン グ 熱	日 本 紅 斑 熱	急 性 脳 炎	咽 頭 結 膜 熱	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	風 し ん	ヘ ル パ ン ギ ー ナ	麻 し ん	流 行 性 耳 下 腺 炎	イン フル エン ザ 様	流 行 性 角 結 膜 炎			無 菌 性 髄 膜 炎	そ の 他
検 査 検 体 数			3			2	1	4	1		16		16		3		22	68
インフルエンザ AH3													13					13
インフルエンザ B													2					2
エンテロ A71								1										1
ライノ								1										1
アデノ 2						1												1
アデノ 3						1												1
ヒトヘルペス 6															2			2
ノ ロ																	6	6
サ ポ							1											1
計						2	1	2					15		2		6	28

- 咽頭結膜熱患者 2 例からアデノウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス 2 型が 1 例、アデノウイルス 3 型が 1 例であった。
- 感染性胃腸炎患者 1 例からサポウイルスが検出された。
- 手足口病患者 4 例中 2 例からウイルスが検出された。その内訳は、エンテロウイルス A71 型が 1 例、ライノウイルスが 1 例であった。
- インフルエンザ様患者 16 例中 15 例からインフルエンザウイルスが検出された。その内訳は、インフルエンザウイルス AH3 が 13 例、インフルエンザウイルス B が 2 例であった。
- 無菌性髄膜炎患者 1 例(3 検体)中 2 検体からヒトヘルペスウイルス 6 が検出された。
- 食中毒様胃腸炎検査では、便 22 検体について検査を実施したところ、6 検体からノロウイルスが検出された。

表 5 ウイルス・リケッチア検出状況(月別)-平成 29 年 4 月～平成 30 年 4 月

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成 29 年 累計	1月	2月	3月	4月	平成 30 年 累計
インフルエンザ AH1pdm09		1	2		3	2		31	74	117	29	8	4		41
インフルエンザ AH3	9		2		2	2	10	5	11	338	48	57	56	13	174
インフルエンザ B	39	3	1				1	3	28	145	122	81	20	2	225
R S										2					
コクサッキー A2					3		1			4					
コクサッキー A6		4	19	44	17	7	3			100					
コクサッキー A10				1	1	3	4	1	1	11					
コクサッキー A16					2		1			3					
コクサッキー B2						2				2					
エコー 3							3			3					
エコー 6						2				3					
エコー 9						2	2			4					
エンテロ A71					3	1	9	10	15	38	1			1	2
エンテロ (型未決定)															
A型肝炎				1 (1)						2 (1)			1		1
E型肝炎										1					
パレコ 3			1	2						6					
ライノ		1	2			1		2		8			1	1	2
ムンプス	4	2	1	1	3	3	2	6	1	28					
麻疹							3			3					
アデノ 1					1			2	1	6					
アデノ 2		3	2	2		1	1	3	1	18		1	1	1	3
アデノ 3		8	2	6	4		3	3	3	30	1			1	2
アデノ 4										1					
アデノ 5													1		1
アデノ 37				1						1					
アデノ 64						1				1					
アデノ(型未決定)	3	2		1	1			1	1	9	1				1
単純ヘルペス 1	1						1			2		1			1
水痘・带状疱疹			1							1					
E B			1	1				1		3	1				1
サイトメガロ		3				1	1			5					
ヒトヘルペス 6		2	1		1	5				9	3		1	2	6
ヒトヘルペス 7		1	1		1	2	1			6	1				1
ロ タ	2	1								8			4		4
ノ ロ	30	6	2	6	5	19	6	5	17	129	14	10	60	6	90
サ ポ				1						1		1	1	1	3
アストロ	4	3								7					
デング				2 (2)				2 (2)	9 (8)				2 (2)		2 (2)
オリエンチア ツツガムシ								3	2	5					
合 計	92	40	38	67 (1)	49 (2)	54	52	76	157(2)	1069 (9)	221	159	152(2)	28	560(2)

海外渡航者数は(内数)として記載



表6 食品・環境由来の病原細菌検出状況—平成30年4月

	病原細菌検出数および検査検体数													
	食 品						環 境							
	4月			1～4月累計			4月				1～4月累計			
	食中毒等	収去検査	その他	食中毒等	収去検査	その他	海水※	浴槽水等	食中毒等	その他	海水※	浴槽水等	食中毒等	その他
検査検体数	4	33	4	44	199	4		3	25	12		3	49	37
腸管出血性大腸菌(EHEC)														
その他の大腸菌 ※2														
サルモネラ O4群														
サルモネラ O7群														
サルモネラ O8群														
サルモネラ O9群														
腸炎ビブリオ														
カンピロバクター ジェジュニ														
カンピロバクター コリ														
カンピロバクター ジェジュニ/コリ														
黄色ブドウ球菌														
セレウス菌														
レジオネラ属菌														
レジオネラ ニューモフィラ 1群								1				1		
レジオネラ ニューモフィラ 2群														
レジオネラ ニューモフィラ 3群														
レジオネラ ニューモフィラ 4群														
レジオネラ ニューモフィラ 5群														
レジオネラ ニューモフィラ 6群														
レジオネラ ニューモフィラ 7群														
レジオネラ ニューモフィラ 8群														
レジオネラ ニューモフィラ 9群														
レジオネラ ニューモフィラ 10群														
レジオネラ ニューモフィラ 11群														
レジオネラ ニューモフィラ 12群														
レジオネラ ニューモフィラ 13群														
レジオネラ ゴルマニイ														
レジオネラ ミクダディ														
レジオネラ デュモフィー														
検出菌計								1				1		

※: 河川水を含む。

※2: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EA<sub>g</sub>EC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

プール水、エアコンの水等は、環境の「その他」に計上。

- 環境 浴槽水等3検体中1検体(浴室内ふき取り)からレジオネラ ニューモフィラ 1群が検出された。